

一般質問

～8人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 6 平方 嗣世 議員

- 阿久津市政8年間の自己評価を伺う
 - 1 新市建設計画
 - 2 人口減少対策
 - 3 ガラス張りの市政

P 6 星野 安久 議員

- お年寄りの足の確保対策
 - 1 本市におけるお年寄りの足確保対策の実施状況と今後の対策
 - 2 福祉車両購入への助成制度は
 - 3 高齢者運転免許自主返納者への継続支援を
 - 4 福祉車両貸出利用の実態と充実

P 7 山内 崇仁 議員

- スポーツ振興について
 - 1 「しぶかわスポーツクラブ」について
 - 2 中村緑地公園について
- ふるさと納税について

P 7 篠田 徳壽 議員

- 現業職の諸課題について
- 臨時職員の処遇について
- 公園の整備と利活用について

P 8 細谷 浩 議員

- これからの渋川市について
 - 1 農業振興
 - 2 教育環境の充実

P 8 山崎 雄平 議員

- 子持山登山道入り口までの林道災害復旧について
- 通学路の安全対策について

P 9 加藤 幸子 議員

- 学校施設の改善について
- 猫の飼育について
- 樹木葬について
- 八木原駅の業務委託について
- 高齢者の足の確保について

P 9 角田 喜和 議員

- 緊急事態発生時の渋川市の対応について
- 国保の広域化について
- 水道水源の安全確保について

一般質問の詳しい内容は会議録またはインターネット録画配信をご覧ください。
渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

渋川市議会ホームページ

会議録検索システム

議会放送システム

一般質問



阿久津市政、自己評価を伺う 平方 嗣世 議員

市政自己評価

質問 市長は、「自己評価について市民が判断する」との答弁。市民の判断は審判。自らの評価、反省をなぜできないのか。

市長 自己評価では、おごりが出やすいことが想定されます。市民の目線に立ち、市民の声に耳を傾け、市民の評価を意識しながら、各種事業に誠心誠意取り組みます。**人口減少対策**

質問 全国で人口減少が進む中、平成52年7万人という高い目標値を設定するより、現実を直視した対応を考えるべきと思うが考えは。
市長 急激な人口減少は地域経済に大きな影響を及ぼすため、「子育てするなら渋川市」として、学校給食費の完全無料化等に取り組み、目標の達成に努めます。

小野子く祖母島間橋りよう

質問 平成22年度予備設計実施以来、何の進展もない。上信道ランプも決まり、条件は整った。この事業を本当に進める気があるのか。
副市長 吾妻川橋りよう2の整備



上信自動車道ランプ建設予定地

については、市の財政状況や上信自動車道整備に伴う周辺道路の交通量変化など、社会の動向を考慮しながら、引き続き検討します。**ガラス張りの市政**

質問 学校給食共同調理場建設工事を巡り、課題と不祥事が発覚した。「ガラス張りの市政」の推進と取り組みは。

市長 可能な限り市民の声を広く聴く機会を設けることが大切です。また、職員に対し法令遵守の徹底を指示し、二度と不祥事が発生しないよう努めます。



お年寄りの足の確保対策を 星野 安久 議員

質問

お年寄りに求められている福祉として、交通手段である「あり」の確保がある。社会情勢の変化により買物、通院、役所等への用足しに出かけるための支援が必要である。福祉バスとして地域をくまなく巡るコミュニティバス、

電話申し込みにより目的地まで利用するデマンドバス運行の考えは。

保健福祉部長 地域の実情を把握し、市民の要望を伺い、有効であると考えられる地域に運行できるように検討します。

質問 路線バス料金が高すぎる。空車で走らせるより高齢者100円という料金の見直しの考えは。

市民部長 料金設定は、走行距離など路線の状況に応じて行っています。バスカードなどを安く提供する敬老割引補助事業を活用してほしい。

質問 医療のまち渋川であるならば、医療センターへ直接バスの乗り入れはできないか。

市民部長 バス路線は通勤・通学者などバス利用者全体を考慮して



お年寄りに配慮したバスの運行を

決められています。駅を中心にしたハブ方式は有効であり、直通バスの運行は大変厳しいと考えます。

質問 年間登録制度により、タクシー割引券が交付されるマイタクシー制度取り入れの考えは。

保健福祉部長 タクシー利用費用の一部を補助する近隣自治体もあることから、本市でも有効性を研究していきます。

質問 福祉車両購入に助成は。
保健福祉部長 現在、介護者用車両購入費支援事業として最高10万円の補助を行っています。

一般質問



一市民一スポーツの実現に向けて
山内 崇仁 議員

質問 5月16日に誕生した「しぶかわスポーツクラブ」の活動内容を理解していない市民が多いように感じる。周知活動はどうしているのか。

企画部長 定期的な教室や無料講習会、クラブ会員の特典などのクラブの活動や内容について、機会をみて周知を図ります。

質問 スポーツをしていない児童、生徒がたくさんいる。各学校単位で様々なスポーツをする機会を与えることができるか。

企画部長 学校単位で行えるか、あるいは一定の場所に集約して行うかなど、指導者等と十分調整した上で、進めたいと考えています。

質問 ほかの市町村には、サッカー専用グラウンドがあるが、渋川市には一つもない。整備する考えは。

建設部長 中村緑地公園の本格的な利活用に向けて、庁内検討委員会及び市民有識者による整備計画策定委員会の中で協議します。



本格的利活用が望まれる
中村緑地公園

ふるさと納税について

質問 全国初の「しぶかわスポーツクラブ」を応援するような、目的別ふるさと納税を進める考えは。

企画部長 現在でも寄附区分に「教育・文化・スポーツの振興」があり支援することは可能です。使途区分については検討します。

質問 返礼品は、「ふるさと感謝券」が多いようだが、今後、返礼品のあり方をどうしていくのか。

副市長 感謝券については、金銭類似性が高く返礼割合が5割となっていることから、国が示した考え方に沿って早急に検討します。



現業職の諸課題について
篠田 徳壽 議員

質問 渋川市役所の技術職として現業職員が配置されているが、退職に伴う職員の補充がされていない。今後、数年で多くの職員が定年を迎えることになるが、現業職場の今後の対応は。

総務部長 職場ごとの特性やコスト面など多角的な分析を行った上で、より良い運営手法について検討を進めたいと考えます。

質問 現業職員は技術・知識の継承のため定期的に採用を行い、必要な人員を確保することが市民生活に直結する自治体の責任であると考えるが対応は。

副市長 行政と民間の役割分担を見直し、行政改革を推進することが重要です。各職場の特性を踏まえ、運営方針を整理・検討します。

質問 自治体運営に必要な臨時職員を安定的に採用するには、処遇の改善が必要と思うが対応は。

副市長 各市の状況を把握して、検討したいと思います。



家族連れに人気の駅前児童公園

公園の整備と利活用について

質問 駅前児童公園は多くの家族連れに利用されているが、熱中症対策として看板やミストシャワーの設置、休憩場所増設の考えは。

建設部長 看板等で注意喚起を行うとともに、ミストシャワー、休憩場所については、検討・研究します。

質問 人口の増加が見込まれる南部地域に、家族連れで利用できる公園設置の考えは。

市長 小さい公園であれば可能かと考えます。人口増にどうつながるかを含めて検討します。

一般質問



どうする？これからの渋川

細谷 浩 議員

農業振興

質問 農林水産省や全農がGAP普及に向けて動き始めた。市の対応は。

農政部長 渋川市のGAPに関するガイドライン及び普及版GAPを策定しました。容易に取り組める普及版GAPから推進していきたいと考えています。

質問 GAP認証のためのセミナーの開催や、認証に要する費用の一部負担の考えは。

農政部長 生産者協議会等において講習会等の開催を計画しています。認証取得に係る指導員の設置が優先されると考えています。

質問 上信自動車道の開通に伴い「道の駅おのこの」来客数の減少が考えられるが、直売所の移転や組合員の移転先の確保が必要では。
農政部長 小野上地区の地場産業の中心であることから、施設の移転等は考えておりません。

教育環境の充実

質問 小中学校のトイレの洋式化が完了する年度は。また洋式化する割合は。

る割合は。

教育部長 トイレの洋式化は、平成34年度末を目標に、計画的に順次改修を進めていきます。各トイレに1個程度和便器を残し、概ね洋便器率60%とする考えです。

質問 国際感覚を身につけた子どもが求められているが、中学生の海外派遣数を増やす考えは。また選考基準の見直しは。

教育部長 派遣数については、国際理解教育の視点で検討していきます。今後も海外派遣の趣旨に基づいて進めます。



GAPを普及し、農業の競争力強化を



子持山登山道入り口までの
林道災害復旧を

山崎 雄平 議員

質問

6月は土砂災害防災月間である。日本各地で毎年1700カ所もの土砂災害が発生し、多くの被害を出している。子持山でも昨年発生の中豪雨で林道が被災し通行止めになっているが、被災状況を含め、わかりやすく周知してほしい。

商工観光部長 登山ルートへ向かう道路分岐など3カ所に、見やすい通行止め看板を設置しました。

通行止め箇所には、地図や災害の状況が分かる写真を掲示して、通行による危険性を周知しました。

質問 被災した林道の災害復旧について、いつどのような形で復旧するのか。

農政部長 平成29年度から県の補助金を受けて、復旧工事を行う予定です。土石流や落石の危険箇所があることから、県営治山事業による保全対策工事と連携して進めてまいります。

質問 登山道へ行く人たちのために、安心安全を確保した形で早急に仮復旧できないか。

農政部長

土石流や落石の危険箇所があり、復旧工事は被災箇所の一部から進めていきますので、一般車両等の通行は慎重に対応していきたいと考えています。

通学路に防犯灯設置を

質問 通学路で暗く寂しいところがある。児童生徒の安全、安心を考えると、防犯灯の設置について特段の配慮を。

総務部長 各自治会の要望をもとに現地調査を行い、防犯灯設置基準に基づき、地域の実情を考慮しながら設置します。



林道奥子持線

※GAP

安全な農産物生産のための工程管理のこと。生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行う。

一般質問



臭いトイレの改善を一日も早く
加藤 幸子 議員

質問 トイレ臭のきつい古巻、西、北小など、早い時期にトイレの洋式化と床のドライ化の改善を。古巻小ではトイレ前の教室は少人数教室のみに使用。1日も早く、臭いの原因を突き止め改善対策を。

教育部長 臭気による悪影響を改善するため、業者による調査を実施し、今後、大規模改修にあわせて洋式化を計画的に進めます。当面は、入り口への扉の設置や換気設備の常時使用などで対応します。

質問 業者による清掃は汚れの蓄積が少ないうちにメンテナンスを行うことで、常に快適な状態の維持が可能になると思うが年に何回行うのか、メンテナンス内容は。

教育部長 専門業者による学校トイレのメンテナンスは、長期休暇中に年1回実施しています。通常はトイレを使用する子ども達が掃除をしています。

猫の不妊去勢手術費用の助成を質問 猫飼育上の苦情が増えている。猫の不妊去勢手術費用助成の一日も早い実施を。



学校トイレの環境の向上を

市民部長 動物愛護の面から大変重要な問題と捉えています。不妊去勢手術の対象や助成金額の検討を進めたいと考えています。

JR八木原駅周辺整備計画は

質問 市長は国土交通大臣と、八木原駅周辺整備事業で面談、国の助成は受けられるのか。計画年数は。JRは橋上駅舎の方針を変えないのか。

市長 立地適正化計画を策定して有利な国庫支援を活用します。事業は早期完了を目指し、橋上駅舎はJRと協議を重ねます。



国保の県統一で市民の負担は
どうなるのか
角田 喜和 議員

質問 国民健康保険の広域化が平成30年4月1日より行われる。「保険料の平準化」と称して高い市町村の水準になることが十分に予想される。国保税住民負担はどのようになるとなるのか。

市民部長 制度改正後の国保税は、国の1700億円の追加公費による抑制・縮減や財政運営の仕組みの変更による上昇が考えられます。現在、県と市町村で影響や対策を検討しており、国保税の概算額を提示することはできません。

質問 応能・応益割の部分はどのようにするのか、特に資産割については今までどおりの方法で算定するのか。県で示された標準保険料率の金額をそのまま調整するのか。

市民部長 課税方式は、制度改正に合わせ資産割の廃止も含め検討します。国保税は、県の標準保険料率を参考とし、本市の保健事業等の状況により独自に算定します。

水道水源の水質検査の実施状況は、水道部長 水道法で規定する水質



水道水源地（金井地内）

基準検査、水質管理目標設定項目検査及び、指標菌検査、耐塩素性病原性微生物検査を実施するほか、東日本大震災以降、放射性物質水質検査を実施しています。

質問 現在稼働中の産業廃棄物処分場はいくつか。また、処分場の浸出水は把握しているか。

市民部長 市内には処分場が25施設あり、うち稼働中のものは3施設です。法律等により、事業者は浸出水の水質測定と県への報告が義務づけられておりますが、市として把握はしていません。